

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和6年度阿蘇砂防UAV自律飛行による砂防施設点検検討業務
業務概要	計画準備 1式 資料収集整理 1式 法令に関する事前申請 1式 砂防施設点検の実施 1式 溪流点検の実施 1式 取得した画像分析と整理方法の検討 1式 砂防施設点検要領（案）の作成 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所長 坂井 佑介 熊本県熊本市東区下南部1-4-73
契約年月日	令和6年 6月17日
契約業者名	アジア航測（株）
契約業者の住所	熊本県熊本市中央区神水2-7-10（神水中島ビル5F）
契約金額	29,986,000円（税込み）
予定期格	29,986,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	阿蘇砂防事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和6年 6月18日
履行期間（至）	令和6年12月20日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和 6 年度阿蘇砂防 UAV 自律飛行による砂防施設点検検討業務

2. 履行場所 阿蘇砂防事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：熊本市中央区神水二丁目 7 番 10 号
会社名：アジア航測株式会社南九州支店
電 話：096-382-1591

4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、阿蘇砂防事務所管内にて小型無人航空機（以下 UAV という。）を活用した安全で効果的かつ効率的な点検の実施を目的とし、砂防施設等における目視内飛行（レベル 2）での施設点検および、土石流危険渓流等における緊急時の目視外飛行（レベル 3）を想定した点検を行う業務である。

2) 業務の内容

本業務は、砂防施設点検や渓流点検を実施し、点検要領（案）の作成等を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 28 者が入手（ダウンロード）し、7 者から参加表明書が提出され、7 者とも参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 5 者を技術提案書の提出者として選定し、5 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「阿蘇カルデラ内における無人航空機を用いた施設点検手法に関する着眼点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「阿蘇カルデラ内における無人航空機を用いた施設点検手法に関する着眼点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

阿蘇砂防事務所 調査課長